

道北地域の福祉課題に取り組む社会福祉学科

科です。そして、現在の社会福祉は人々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域を基盤としてサービスを利用できる体制を整えたり、地域で互いに支え合うような基盤を構築していくことが課題となっております。

皆様が安心して生活できるように、教育研究活動を行うことが必要です。では、そのために、本学科はどのようなことに取り組む必要があるのでしょうか。

それは少子高齢化や人口減少が急速に進み、多くの福祉課題に直面するなかで、社会的孤立や産業縮小といった地域特有の課題も抱えるという複雑化・重層化する生活課題に対して包括的な支援を行っていく必要があるということです。

そこで、福祉サービスの充実を図り、保健医療福祉サービスの総合化を行うとともに、地域住民と専門職が協働し、地域でネットワークを構築していくことによって、福祉の各分野を横断してこのような生活課題を解決していくことができるまちづくりを行っていくことが求められています。

しかし、そのためには、地域をコーディネートする人材や多職種と連携・協働して課題を解決していくことが出来る専門職を養成することが必要です。そこで、

本学科ではそのような専門職を養成することによって、道北地域に暮らす皆様が安心して暮らすことができるように教育研究活動を行っております。

皆様のご支援に感謝申し上げますとともに、これからもご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉学科学科 長 永嶋信二郎

名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科は、社会福祉を教育・研究している学

道北地域を基盤としており、本学の道北地域における住民の

道北地域を基盤としており、本学の道北地域における住民の

道北地域を基盤としており、本学の道北地域における住民の

道北地域を基盤としており、本学の道北地域における住民の

道北地域を基盤としており、本学の道北地域における住民の

